



## 2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3950 URL http://www.thepack.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)稲田 光男  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役コーポレート本部長 (氏名)藤井 道久 (TEL)06(4967)1221  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	66,611	5.1	4,037	1.5	4,258	2.0	2,626	△6.3
2018年12月期第3四半期	63,388	1.9	3,978	△10.3	4,173	△10.3	2,803	△9.4

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 2,593百万円 (△4.0%) 2018年12月期第3四半期 2,702百万円 (△19.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	135 63	135 42
2018年12月期第3四半期	142 88	142 70

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	81,798	56,325	68.7
2018年12月期	86,495	56,775	65.5

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 56,203百万円 2018年12月期 56,613百万円

※第1四半期連結会計期間の期首から「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等の適用による表示方法の変更を行いましたため、2018年12月期の連結財政状態は、当該変更を反映した遡及修正後の数値を記載しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	25 00	—	25 00	50 00
2019年12月期	—	25 00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,800	2.9	7,300	5.4	7,600	5.4	5,000	0.6	254 82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期3Q	19,900,000株	2018年12月期	19,900,000株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	925,308株	2018年12月期	278,548株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期3Q	19,363,048株	2018年12月期3Q	19,620,966株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益が堅調に推移し、雇用環境の改善を背景に全体の景況感も底堅く推移しました。また、9月末においては消費税増税前の駆け込み需要が消耗品を中心に見られました。しかし、物流費や原材料価格の高騰によるコストの増加も継続している状況です。

海外では、米国経済は堅調に推移しましたが、米中の貿易摩擦は長期化の様相を呈しており、世界経済への影響が懸念され、未だ先行きは不透明な状況です。

このような状況の中、当社は「変化を仕掛け 新たな挑戦」をスローガンに掲げ、グループ全社が結束して新たな市場開拓、積極的な設備投資、品質管理の改善など業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は666億11百万円（前年同期比5.1%増加）、営業利益は40億37百万円（前年同期比1.5%増加）、経常利益は42億58百万円（前年同期比2.0%増加）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億26百万円（前年同期比6.3%減少）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

#### (紙加工品事業)

当第3四半期連結売上高の63.0%を占めるこの部門では、紙袋（対連結売上高構成比30.2%）は、国内専門店向けの販売が堅調に推移したことや、ザ・パックアメリカコーポレーションと特百嘉包装品貿易（上海）有限公司の売上も好調に推移した結果、同上売上高は201億45百万円（前年同期比3.7%増加）となりました。

紙器（同上構成比18.9%）は、食品用パッケージの販売が好調に推移したことや、昨年4月に取得したカンナル印刷株式会社の業績が加わったことにより、同上売上高は125億92百万円（前年同期比15.9%増加）となりました。

段ボール（同上構成比11.5%）は、eコマース市場向けの販売が好調で、同上売上高は76億52百万円（前年同期比1.6%増加）となりました。

印刷（同上構成比2.4%）は、株式会社京浜特殊印刷と日幸印刷株式会社の販売が好調に推移し、同上売上高は15億85百万円（前年同期比5.1%増加）となりました。

以上により、この部門の売上高は419億76百万円（前年同期比6.7%増加）となり、営業利益は31億56百万円（前年同期比3.5%増加）となりました。

#### (化成品事業)

当第3四半期連結売上高の21.0%を占めるこの部門では、紙おむつ用製品の販売が好調に推移し、同部門の売上高は139億81百万円（前年同期比3.2%増加）となり、営業利益は6億15百万円（前年同期比16.5%増加）となりました。

#### (その他)

当第3四半期連結売上高の16.0%を占めるこの部門では、カンナル印刷株式会社の販促品の売上が加算され、同部門の売上高は106億53百万円（前年同期比1.4%増加）となりましたが、営業利益は9億55百万円（前年同期比4.3%減少）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ46億96百万円減少し、817億98百万円となりました。これは主に「現金及び預金」28億97百万円の増加、「受取手形及び売掛金」69億66百万円・「投資有価証券」8億81百万円の減少によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ42億46百万円減少し、254億73百万円となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」30億53百万円・「未払法人税等」8億40百万円の減少によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ4億50百万円減少し、563億25百万円となりました。これは主に「利益剰余金」16億61百万円の増加、「自己株式」20億41百万円の取得等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年2月8日に公表しました内容から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,257	15,155
受取手形及び売掛金	24,589	17,622
有価証券	9,499	9,199
商品及び製品	5,547	5,993
仕掛品	835	926
原材料及び貯蔵品	847	986
その他	912	675
貸倒引当金	△33	△44
流動資産合計	54,455	50,515
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,006	6,618
機械装置及び運搬具（純額）	5,125	5,477
工具、器具及び備品（純額）	185	179
土地	8,397	8,397
建設仮勘定	31	167
有形固定資産合計	20,746	20,841
無形固定資産	162	171
投資その他の資産		
投資有価証券	9,441	8,560
繰延税金資産	876	917
その他	871	860
貸倒引当金	△58	△67
投資その他の資産合計	11,130	10,270
固定資産合計	32,039	31,283
資産合計	86,495	81,798

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,119	12,066
電子記録債務	5,645	5,035
短期借入金	66	-
1年内返済予定の長期借入金	84	48
未払法人税等	1,138	297
賞与引当金	280	711
役員賞与引当金	42	30
その他	2,758	3,061
流動負債合計	25,136	21,252
固定負債		
長期借入金	163	38
繰延税金負債	483	484
退職給付に係る負債	3,795	3,572
その他	140	123
固定負債合計	4,582	4,220
負債合計	29,719	25,473
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	3,166	3,164
利益剰余金	50,871	52,532
自己株式	△723	△2,764
株主資本合計	55,867	55,485
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,282	1,291
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△249	△324
退職給付に係る調整累計額	△287	△249
その他の包括利益累計額合計	745	717
新株予約権	81	93
非支配株主持分	81	28
純資産合計	56,775	56,325
負債純資産合計	86,495	81,798

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
売上高	63,388	66,611
売上原価	48,379	50,764
売上総利益	15,008	15,846
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	3,061	3,397
給料及び手当	2,697	2,820
役員報酬	382	370
貸倒引当金繰入額	△6	23
賞与引当金繰入額	371	353
役員賞与引当金繰入額	31	29
退職給付費用	296	207
減価償却費	286	273
賃借料	1,785	2,023
その他	2,122	2,310
販売費及び一般管理費合計	11,030	11,809
営業利益	3,978	4,037
営業外収益		
受取利息	66	78
受取配当金	65	66
受取賃貸料	42	41
為替差益	20	30
その他	32	28
営業外収益合計	227	245
営業外費用		
支払利息	6	2
賃貸収入原価	8	7
売上割引	3	3
その他	13	9
営業外費用合計	32	23
経常利益	4,173	4,258
特別利益		
投資有価証券売却益	0	-
固定資産売却益	0	2
受取保険金	-	83
負ののれん発生益	54	-
特別利益合計	55	85
特別損失		
固定資産除却損	48	21
固定資産売却損	8	3
減損損失	-	164
固定資産解体費用	-	190
災害による損失	10	-
特別損失合計	68	378
税金等調整前四半期純利益	4,160	3,965
法人税、住民税及び事業税	1,413	1,400
法人税等調整額	△49	△60
法人税等合計	1,364	1,339
四半期純利益	2,796	2,625
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,803	2,626

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	2,796	2,625
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△118	6
繰延ヘッジ損益	△5	0
為替換算調整勘定	△36	△77
退職給付に係る調整額	66	38
その他の包括利益合計	△94	△32
四半期包括利益	2,702	2,593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,709	2,597
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	△4



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月8日開催の取締役会決議に基づき、公開買付けの方法により自己株式650,000株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が2,049百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が2,764百万円となっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。